



## 令和5年度 第2回 香臨技理事会議事録

日 時： 2023年7月25日（火） 19:00～21:00  
 場 所： Teams会議  
 出 席 者： 宮川朱美（会長）、松村孝雄（副会長）、長町健一（副会長）、太田安彦（事務局長）、小原浩司（経理部長）、香西宣秀（学術部長）、小林万代（広報部長）、森本弘美（福祉部長）、篠原由美子、木内洋之、福田智、藤村一成、十川直美、中澤留美（以上理事）、多田達史（監事）、横内美和子（監事）、多田亜由（事務局）  
 欠 席 者： 高水竜一  
 司 会： 宮川朱美  
 書 記： 太田安彦

### I. 審議事項

#### 議事1. 入会・退会者の承認

＜決定事項＞

- ・理事会で入・退会者が承認された。

#### 議事2. 広報活動アンケートについて

＜決定事項＞

- ・7月末までにアンケートの修正が無ければ60歳以上の会員に発送する。

#### 議事3. 地域ニューリーダー育成研修会参加者について

＜決定事項＞

- ・期限まで少し時間があるので、今後候補者を検討していく。

#### 議事4. 都道府県ニューリーダー育成研修会について

＜決定事項＞

- ・令和5年度の都道府県ニューリーダー育成研修会は12月3日（日）にオンライン研修会の形で開催する。
- ・内容は前回同様「タスクシフト／シェア導入に向けて」とし、参加者の募集を開始する。参加者は特に縛りを設けない。

#### 議事5. 公益事業

##### ①精度管理事業

＜決定事項＞

- ・本年度のスケジュールや内容については例年通りに行う。
- ・内部精度管理、外部精度管理の状況に関するアンケートを実施する。
- ・ドライケムを使用している施設の評価は従来通り別評価を実施する。

##### ②全国「検査と健康展」

＜決定事項＞

- ・9月24日（日）にフジグラン丸亀で全国「検査と健康展」を開催する。同日に作業療法士会と理学療法士会の健康フェスタも開催される。
- ・時間は9時から16時ぐらいを予定。
- ・内容は骨密度測定、両上腕血圧測、酸素飽和度、超音波検査とする。
- ・スタッフの人数は20名程度で、臨検タイムスで募集をかける。
- ・11月11日（土）の保健医療大学大学祭での全国「検査と健康展」は昨年と同様午前中のみの開催

とする。内容については今後、検討し決定する。(パネル展示は同窓会が担当するので無くて良い)

#### 議事 6. 学術活動について

##### ①令和 5 年度中四国支部医学検査学会 座長推薦等について

＜決定事項＞

- ・座長が決まり次第運営会社に直接連絡する。

##### ②新（再）入会研修会について

＜決定事項＞

- ・10月1日（日）に新（再）入会研修会を保健医療大学大講義室で開催する。
- ・日臨技システムへの行事登録は香西学術部長にお願いする。

##### ③学術誌の発刊・原稿依頼について

＜決定事項＞

- ・学術誌の12月発刊に向けて論文の募集を従来通り行う。
- ・論文の査読は研究班から依頼する。

##### ④四県合同研修会および香川県研修会開催承認に関する流れについて

＜決定事項＞

- ・四県会研修会に関しては主催の研究班から学術部長に企画をあげ、学術部長から会長に企画書と予算書を提出する。必要があれば理事にメール審議をかける。
- ・香川県の研修会開催については、予算を5万円に引き上げる。それ以上の金額ものに関しては学術部長から企画書と予算書を会長に提出し、必要があれば理事にメール審議をかける。

##### ⑤香川県担当中四国支部研修会開催について

＜決定事項＞

- ・香川県担当中四国支部研修会は生物化学分析と一般が予定されている。
- ・生物化学分析は来年1月開催予定で準備を進めている。一般は未定。

#### 議事 7. 「第 52 回医療功労者」候補者の推薦について

＜決定事項＞

- ・該当者がいれば会長まで推薦する。

#### 議事 8. 今後の日本臨床検査技師連盟活動について

＜決定事項＞

- ・各施設で連盟に入会していただける方を引き続き勧誘していく。

#### 議事 9. その他

##### ①MT J 新聞W e b 版の取り扱いについて

＜決定事項＞

- ・次回に審議する。

##### ②讃岐高松祭りの協賛依頼について

＜決定事項＞

- ・三役で議論した結果、ここだけに協賛するはどうかということから断った。

##### ③コンベンションビューロからの賛助会員依頼について

＜決定事項＞

- ・賛助会員費を振り込んだ。

##### ④臨検タイムスの原稿締切について

＜決定事項＞

- ・臨検タイムスの原稿は基本 15 日までに送る。

##### ⑤技師会館のポケット Wi-Fi について

＜決定事項＞

- ・技師会館のポケット Wi-Fi を見直す。

## II. 報告事項

### 議事 1. 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会総会および創立 70 周年法人化 60 周年記念式典について

＜宮川会長より報告＞

- \* 6月24日の総会後に、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会創立70周年と法人化60周年記念式典が行われた。
- \* その時に荒井前会長と小原經理部長が厚生労働大臣表彰を受賞され、次号の臨検タイムスに受賞の報告と荒井前会長のコメントが掲載予定である。
- \* 総会における香川県の議決権は70%を超えており、その人数×70円が香臨技に振り込まれる予定になっている。
- \* 式典の様子はMTJや会報JAMT、HPに掲載されている。

### 議事 2. 賛助会員申込現状報告について

＜太田事務局長より報告＞

- \* 現在の入会状況は各理事に資料として配布している。(担当者の変更は赤字で記載)
- \* 60社に案内を出し、現在のところ28社より賛助会員の申し込みがあった。(社内検討中が1社)
- \* 申し込みの来ていない企業には、各施設に担当者が訪問した時、声かけをお願いしたい。
- \* 会費の入金は小原經理部長に確認をお願いする。

### 議事 3. 入金および支出に関する報告について

＜小原經理部長より報告＞

- \* 会員の入金が720人。

＜宮川会長より報告＞

- \* 理事登録にかかる費用を司法書士に支払った。会長会計で処理した。

### 議事 4. ホームページ掲載報告について

＜小林広報部長より報告＞

- \* 香川県、厚労省、日臨技から事務局へ送られてくるコロナ関連の記事をHPの専用のところに掲載している。
- \* 会員のために役立つ情報や、周知した方が良いと思われる研修会情報やイベントがあれば、その都度掲載する。
- \* 他にも、掲載した方が良いものがあったらHPに掲載するので連絡してほしい。

＜宮川会長より報告＞

- \* 全国学会のバナーを次年度(5月11日、12日開催担当石臨技)に変更をしてもらっている。今回の臨検タイムスには、今年度の全国学会(5月20日、21日開催担当群臨技)の記事を載せる予定になっている。各自でホームページの確認をお願いする。
- \* 厚生労働省「いきいき働く医療機関サポートWeb」(いきサボ)について、各都道府県技師会のHPに常設バナーもしくはリンクを貼って、会員がいつでも閲覧できるようにしてほしいと周知依頼があったので掲載する。

### 議事 5. 地域包括システムケア学会演題発表について

＜長町副会長より報告＞

- \* 第6回の学術集会は12月10日(日)にレクザムホールの会議室で行われる。香臨技にも演題登録の依頼があり、登録した。抄録は9月に提出する。臨床検査の外部精度管理調査への参加が努力義務となり、県内の個人病院やクリニックの参加が増えている。ただし、それらの施設の成績は良好とは言えないような状況である。技師会として精度管理調査を提供するだけではなく成績の良くない施設に対しては改善策を提案するといった活動が必要であると思う。そこで、香川県の精度管理事業の現状と課題を報告する予定である。

### 議事 6. タスクシフト / シェアに関する厚生労働大臣指定講習会報告について

＜松村副会長より報告＞

- \* 7月2日に第3回が無事開催終了した。1名欠席で59名の受講であった。現在受講修了者が177名、Web受講済みが56名、Web受講中が84名という状況である。次回は大学主催で学生のタスクシフトの講習会を実施、次の日に香臨技の講習会を行うように計画している。
- \* 第4回は12月17日の日曜日に決定した。早急に研修会登録と案内を実施、参加者を募る予定である。

### 議事 7. 災害対策状況報告について

＜松村副会長より報告＞

- \* 特に進展はない。

#### 議事 8. 香臨技創立 70 周年・法人設立 40 周年記念式典開催現状報告について

＜宮川会長より報告＞

- \* 前回の理事会で来年度、総会で承認を得た後、開催する予定になっている。
- \* 運営会社（イシハラ印刷）に頼んだ場合、概算で Web 配信・招待状の発送で 40、50 万円のようである（会場費は別）。
- \* 記念誌は会誌レベルのものであれば、1 冊 400 円として全会員に配布しても 30 万円程度のようである。写真を掲載すると、もう少し費用がかかる可能性がある。
- \* 予算立てをしてからでないと開催が難しいので、三役と荒井全前会長、高橋元会長で実行委員会を開催する。他の理事の皆様には、個別に声をかけるので快く了解していただきたい。

#### 議事 9. 他県の記念式典開催状況について

＜宮川会長より報告＞

- \* 宮島会長または副会長が出席している。70 周年記念行事を開催しているところは結構あるようである。
- \* 中四国では来年 1 月に山口県が 70 周年記念行事を開催する。記念誌は発刊しないようである。愛媛県の 70 周年記念行事では記念誌を発刊するようである。

#### 議事 10. 中四国支部医学検査学会について

＜宮川会長より報告＞

- \* 参加人数が非常に少ない。参加登録が 7 月 31 日までとなっているが、延長する予定と聞いている。是非とも、参加登録をお願いしたい。3 連休ではあるが各施設で多くの人に声かけをお願いしたい。演題発表が無くても近いので参加だけでもお願いしたい。

#### 議事 11. 日臨技理事会報告について

＜宮川会長より報告＞

- \* 新幹線のグリーン車を利用する高所得者向けの「Wedge」という雑誌があり、それに日臨技が記事を掲載することが日臨技理事会で承認された。そのための予算は 250 万である。「ピペット」で一般的な国民に向けては臨床検査技師の認知度は上がっている。ただ、法律を変えるには国会議員や会社の役員の人にアピールしないといけない。そのためのツールとして「Wedge」を利用するということである。国会議員にはその雑誌が常時配布されている。

#### 議事 12. 中四国支部開催 臨地実習指導者講習会について

＜宮川会長より報告＞

- \* 中四国支部担当の臨時実習指導者講習会が来年 3 月に開催される予定である。臨地実習を受けている施設、受けていない施設の方にも受講していただければと思う。まず、Web 講習を実施しないといけないがよろしくお願いしたい。

#### 議事 13. 奥田篤会員の御悔について

＜宮川会長より報告＞

- \* 会員の奥田篤 氏（多田羅病院勤務：香川県立医療短期大学出身 1 期生）が 6 月 23 日に交通事故で亡くなった。太田事務局長と短大 1 期生 2 名（筒井、三宅）と一緒にお悔やみに伺った。
- \* 日臨技の退会手続きの案内は届いているので、手続きが終了した段階で香臨技の退会手続きを進める。

#### 議事 14. インボイス制度登録について

＜宮川会長より報告＞

- \* 日臨技から研修会参加依頼があり参加した（6 月 16 日）。
- \* 消費税を含んだ収入に対して税金を納めないといけないということ。香川県臨床検査技師会で考えると、香川県からの精度管理事業の助成金がそれに該当する。佐久間税理士に聞いたところ、少額なので問題はないということから、登録はしなくてもいいと考えている。

#### 議事 15. メール審議済：経費交通費規程の改訂について

＜宮川会長より報告＞

- \* 6 月 15 日に改定した。その他の交通費を追加した。今回の厚生労働大臣表彰の荒井前会長と小原経理部長の交通費が対象となる。今後何かあれば改定するが現状はこれで運用する。

#### 議事 16. 香川県立保健医療大学評議会および予防医学協会評議員会出席報告について

＜宮川会長より報告＞

- \* 香川県立保健医療大学の評議会（5 月 30 日）、予防医学協会評議員会（6 月 15 日）に出席した。

## 議題 17. その他

### ①長野県の会長の交代

＜宮川会長より＞

\*長野県臨床検査技師会長が實原氏から中山氏に交代した。

令和 5 年 7 月 25 日

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和 5 年度第 2 回理事会において

議事録作成者	太 田 安 彦
代表理事（会長）	宮 川 朱 美 
監 事	横 内 美和子 
監 事	多 田 達 史 

## 《研修会のご案内》

### ① 2023 年度 第 1 回一般検査研究班研修会

連絡責任者：竹内 彰浩 ☎ 087-898-5111 (内線 5611)

日 時：令和 5 年 9 月 3 日 (日) 10:00 ~ 12:00

場 所：香川大学医学部附属病院 病院内日本調剤薬局 2F (病院内スター-backs 近く)

内 容：演題 1 便潜血検査（定量化の意義も含めて）

アルフレッサファーマ株式会社 西村 治彦

潰瘍性大腸炎における便中カルプロテクチン検査の意義

アルフレッサファーマ株式会社 大村 稔

演題 2 尿一般検査の基礎～検体の取り扱いから分析までのトピックス～

アークレイマーケティング株式会社 鳥塚 研二

申込み：日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。

事前参加登録受付期間：2023 年 8 月 21 日 ~ 2023 年 8 月

参加資格：日臨技会員（県内会員に限る）

参加費：200 円 生涯教育研修：専門 20 点

備考：研修会当日は日臨技会員証、駐車券をお持ちください。当日参加も可能です。

### ② 令和 5 年度 第 1 回生物化学分析研究班研修会

連絡責任者：田村 順子 ☎ 087-876-1145 (内線 1566)

日 時：令和 5 年 9 月 28 日 (木) 18:30 ~ 20:00

場 所：Web

内 容：テーマ「肝炎治療 Up to Date (仮)」

① ウィルス性肝炎対策チームでの検査技師の活動について

三豊総合病院 検査科 山地 瑞穂

② 済生会熊本病院における、検査技師から患者様への検査結果説明実施について

済生会熊本病院 検査科 (演者未確定)

③ ウィルス肝炎撲滅への取り組み～院内での肝炎患者さん拾い上げの必要性について～

香川大学医学部 消化器・神経内科 谷 丈二

④ 肝疾患の最新治療～奈良宣言 2023 を中心に～

香川県立中央病院 院長 高口 浩一

参加費：無料 生涯教育点数：専門 20 点

申込：日臨技 HP よりお申し込みください。

備考：本研修会はアッヴィ合同会社様との共催になります。

### ③ 2023 年度 香臨技新（再）入会研修会のお知らせ

日 時：令和 5 年 10 月 1 日 (日) 9:00 ~ 12:00

場 所：香川県立保健医療大学 講義棟 3 階大講義室

内 容：「香川県臨床検査技師会・日本臨床衛生検査技師会について」

「医療安全と接遇について」

「香臨技の精度管理事業について」

「技師会広報活動について」「研究班活動について」

申込み：必要ありません

参加費：無料 生涯教育研修：基礎 20 点

#### ④ 令和5年度 香臨技・四県合同研修会（微生物検査研究班）

連絡責任者：藤川 栄吏 ☎ 0877-23-3111

テーマ：『AST活動に貢献できる微生物検査技師を目指して』

日 時：令和5年10月14日（土）12:50～17:00

場 所：香川県立保健医療大学 講義棟3階大講義堂

参加費：2,000円（検査技師で非会員の方は、参加費8,000円。学生無料。）

日臨技生涯教育点数：専門20点

内 容：1) *Actinotignum schaalii* による菌血症の1例

社会医療法人近森会 近森病院 臨床検査部 森本 瞳

2) CD 毒素遺伝子検査と Toxigenic culture 法の比較検討

徳島大学病院 医療技術部 臨床検査技術部門 別所 将弘

3) *Nocardia farcinica* による脳膿瘍の一例

愛媛県立中央病院 村上 悠里子

4) 術前眼脂培養より *Exophiala dermatitidis* が検出された1症例

独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院 糸井 優風

「チーム医療において微生物検査技師に求めるもの」

【講演Ⅰ】感染症専門医師の立場から

香川大学医学部附属病院 感染症センター センター長 横田 恭子先生

【講演Ⅱ】感染制御認定看護師の立場から

坂出市立病院 塚田 由美子先生

【講演Ⅲ】「臨床微生物検査室のあるべき姿」

愛媛大学医学部附属病院 宮本 仁志先生

参加申込方法：日臨技会員の方は日臨技HPより事前参加登録をお願いします。参加申込期限：9月15日（金）

#### ⑤ 令和5年度 高臨技・四県合同研修会（生理検査研究班）

連絡責任者：藤本 正和 ☎ 0879-25-4154（内線179）

日 時：令和5年10月29日（日）

場 所：高知赤十字病院 4階ホール（高知県高知市秦南町1丁目4番63-11）

内 容：演題1：小児気管支喘息の管理の仕方～呼吸機能検査の意義～

高知大学医学部 小児思春期医学講座 大石 拓

演題2：ちょっと待った！その心臓異常の原因は？

高知大学医学部 老年病・循環器内科学講座 久保 亨

演題3：脳卒中診療における頸動脈エコーの重要性

高知大学医学部 脳神経外科学講座 福井 直樹

演題4：植込み型心臓電気デバイスと心電図－ペースメーカー波形を中心に－

高知大学医学部 老年病・循環器内科学講座 馬場 裕一

申込：令和5年9月29日（金）まで。詳しくは香臨技ホームページの研修会案内をご参照ください。

### 中四国支部医学検査学会(第56回)(愛媛県)のご案内



#### 2023年度日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会(第56回)



会期 令和5年9月16日㈯・17日㈰

学長 高村 好実

愛媛県臨床検査技師会 会長

会場 愛媛県県民文化会館

## 学術部からのお知らせ

### 【香川県臨床検査技師会誌 論文募集】

学術部では、香川県臨床検査技師会誌の論文を募集しています。皆さんが学会等で報告した研究成果を論文形式にまとめてみませんか。初めての方でも担当部門の班長などが指導してくれますので、是非この機会に挑戦してみてください。書式については香川県臨床検査技師会誌の投稿規定を参照してください。

締切：令和5年10月20日（金）

連絡先：香臨技学術部 香西 (nobuhide@dream.com)

## 第4回 香川県 タスク・シフト／シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会（実技研修）のご案内

日 時：令和5年12月17日（日）9:00～16:50（受付時間8:30～9:00）

場 所：香川県立保健医療大学

募集人員：60名

参加資格：臨床検査技師免許取得者、日臨技Web研修システムによる基礎講習の履修者

受講料：会員15,000円 非会員40,000円（資料代含む）※申し込み後の受講料の返金は致しません。

申込期限：令和5年12月4日（月）

問合せ先：〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

タスクシフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会担当

TEL: 03-5767-5541（直通）E-mail: task-shift2@jamt.or.jp

## 厚生労働大臣表彰を受賞して



荒井 健（高松赤十字病院）

6月24日（土）にホテル雅叙園東京で行われた（一社）日本臨床衛生検査技師会創立70周年・法人化60周年記念式典において厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。全国で80名、香臨技では私と小原浩司経理部長（さぬき市民病院、前日臨技理事）が受賞しました。ご推薦いただいた宮川会長はじめ香臨技役員の皆様に心より感謝申し上げます。

私は香臨技で平成26年から4年間副会長、平成30年から4年間会長を務めました。3年前に香川大学医学部附属病院を定年退職し、現在は高松赤十字病院で臨時職員として勤務しています。今回の受賞は香臨技役員としての実績を評価していただいたものだと思いますが、香臨技の様々な行事はそれぞれの担当者が責任を持って運営してくれていたので、それらの方々のおかげで受賞できたと思っています。

会長在任中で一番印象に残る行事としては、平成30年11月にサンポートホール高松で開催した日臨技中四国支部医学検査学会があげられます。平成29年4月に第1回準備委員会を開催し、その後準備委員会4回、実行委員会15回という1年半に渡る準備期間を経て何とか開催にこぎつけられました。途中では一般演題や協賛企業が思うように集まらなかったり、シンポジストの選定が予定よりも大幅に遅れたりと予期せぬトラブルも多数ありました。一方、前年の山口学会に次年度開催県として3体の着ぐるみを持参して、実行委員の方たちとPR活動で盛り上がったことも懐かしく思い出されます。学会当日は天候も比較的穏やかで大きなトラブルも無く無事終了することができました。これも松村実行委員長はじめ多くの実行委員や運営会社スタッフの皆様のご尽力のおかげだと思っています。

その他の行事でも、香臨技精度管理調査では宮川前精度管理委員長、検査と健康展では山本元事務局長、検体採取講習会では高橋元会長、新人歓迎ビアパーティーでは小原経理部長、臨検タイムス発行では小林広報部長など、当時のそれぞれの担当役員が責任を持って運営していただき滞りなく行事を進めて行くことができました。

コロナ禍では対面での会議や学会、研修会が行えなくなるという未曾有の事態が発生し、香臨技の活動もほとんど停止した状態となりました。この時も香西学術部長が学術部にWeb会議システムのTeamsを導入しWeb研修会などで何とか対応していただきました。今後も状況に応じてWebと対面を使い分けながら実施できるようになったことは大きな収穫だったと思います。

振り返ってみればいろいろと大変なこともありましたが会長だからこそ経験できたことも多数あり、今回の受賞で改めてやらせていただいて良かったと感じているところです。現在は第一線を退きましたが、これまでの経験を生かしてお役に立てることがあればできるだけ協力させていただきたいと思っています。このたびは本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

# 健康フェスタ in フジグラン丸亀 (スタッフ募集)

日 時：令和5年9月24日（日） 9時～16時

場 所：フジグラン丸亀

〒 763-0092

香川県丸亀市川西町南 1280 番地 1

内 容：超音波体験、両上肢血圧測定、酸素飽和度、骨密度測定、資料配布など

備 考：今年度は作業療法士会と理学療法士会の健康フェスタも同時開催されます。

参加申し込み締切 令和5年9月8日（金）までに  
三豊総合病院 中央検査部

藤村一成

TEL 0875-52-3366( 内線 2406)

E-mail m-kensa@mitoyo-hosp.jp



## ・編集後記・

暑い日が続いているが、皆さん体調崩されてはないでしょうか。東京の話ですが2010年代は35℃を超えるような日は年平均で10日もなかったそうです。今では体温を超えるような日も珍しくなく、子供を外で遊ばせるのも考えてしまいます。



さて、Covid-19も5類感染症となり、以前のような日常が戻ってきました。今年は久しぶりの家族旅行を楽しむことができました。ただ、Covid19の報告件数は増加傾向にありますし、医療従事者として気を付けるべき事は気を付けながら、戻ってきた日常を過ごしていきたいと思います。

藤重 和久（三豊総合病院中央検査部）



## ～香臨技 求人情報～

現在、株式会社 四国細胞病理センター、香川大学医学部附属病院 病理部、木太三宅病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）

アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

## 臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール：kobaboo0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

\*香臨技ホームページ「会員専用」

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

## 臨検タイムス香川 通巻 337 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 藤村一成 太田 安彦

【編集委員】 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【製作】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和5年8月発行